

真田

真田で楽しく！元気に！暮らしたい人のための月刊フリーペーパー

いきいき♪

# 生き生き ふるさと通信

第2号 2010年4月15日発行【真田地域に全戸配布】

撮影 スタジオセブン佐藤和雄



左列上から、

山田<sup>もも</sup>萌桃ちゃん  
／前号の表紙を飾ってくれた葉月ちゃん・葉奈ちゃんに妹が誕生。3月16日生まれ、3,592gの琴葉ちゃんです。



下段は、さなだ保育園の入園式の様子です。左は、先生方による楽しい寸劇。「保育園は楽しい事がいっぱい。おいしいおやつに給食もたのしみにしてね」。／右は、チューリップの歌を来賓の皆さんと大きな声で歌う園児たち。新入园児は、夢も希望も不安も・・・小さな体にいっぱい抱えて集団生活の第一歩を踏み出します。



大きな写真で登場したのは、大庭自治会にお住まいの内海やすさん（100歳）です。とても朗らかで機転の利く素敵な女性です。この笑顔に惹き込まれてしまいますね。

真田地区の新生児、新成人、還暦、100歳の方の写真を募集中！掲載は無料です。掲載希望の方は、巻末に記した編集部まで写真を送付いただくか、メール（[kawaraban@ued.janis.or.jp](mailto:kawaraban@ued.janis.or.jp)）にデータを添付ください。



### ●安全に楽しい時間を過ごす

「手まりのように大きく、弾んでほしい！」  
「安全と安心で、元気な地域の子どもを地域の  
みんなで育てよう」

こんな願いから、託児サポーター「子てまりの会」は生まれました。旧真田町教育委員会からの委託を受け、公民館活動の一環として平成9年4月に発足。0歳から3歳までの子どもの託児を支援し、現在の会員は23人です。

主に、公民館活動の「育児教室かるがも学級」や育児サークル「どんぐりの会」などの活動時に託児ボランティアに入るほか、イベントや講演会の開催時に主催者より依頼されることもあります。活動は年間16回ほどです。



託児には、お母さんも参加します。私たちはサポーターとして、紙芝居、エプロンシアター、本の読み聞かせをしたり、遊具を使って共に興じたり、野外活動など、興味のわくものをその時々に取り入れています。そして、安全に楽しい時間を過ごせるように見守ります。

### ●「ダメ！」と言わずに見守る

あるとき、ハイハイをしている子どもが、大きなドアの外に出ようとして何回も挑戦していました。その姿を見て、お母さんは手助けをしようと思いますが、「ちょっと、待って…」と声をかけ、お母さんとしばらく静観しました。

子どもは挑戦を続けて、とうとう一人で立ち上がり、ドアを開けることができました。「よかったね！」とお母さんにとっこり。

すぐに「だめ！」と止めないで、安全に注意しながら見守れば、子どもは知恵がついていきます。サポーターをしていて楽しい醍醐味です。

また、顔馴染みになり、街で会った時にお母さんや子どもさんから声をかけられることも、とてもうれしいものです。

### ●よいところは、徹底して褒める

伸び伸びと大切に育てられているお子さん達は、期待を超える力を発揮した知恵を見せてくれます。会うたびにいろいろな知恵を発見し、楽しみです。私たちはお子さんからパワーをもらい、また、にっこり笑った顔を見て、心穏やかになれます。

子どものよいところは、徹底して褒めます。子どもたちに大きな夢と希望を与え、心身ともに健康で元気で明るい未来に向けて成長されることを期待しながら活動しています。

また、若いお母さん方は、お互いに助け合い、手をつなぎ、すばらしい団結力があります。お子さんや若いお母さん方から、明るく楽しく過ごすことを教えて頂いています。

子てまりの会では、月に1～2回ほど託児のサポーターとして活動をしています。皆さん方も一緒に楽しみながらお仲間に入ってみませんか？



# おらが **1番!**

## 真田に住む方々の“プチ自慢”を聞く ◆第4回◆

かつらぎ めぐみ

桂木 恵 さん (56歳・曲尾自治会在住) をインタビュー!!!

私は社会科の教師です。日本史専攻で、近現代史を中心に学んできました。最近では特に、蚕都上田の成り立ちや、その発展の上に築かれた別所線をはじめ地域の人々の営みについて研究しています。ただの断簡かなと思ったものが、実は貴重な資料だったということもあり、興味は尽きません。

郷土史といいますと、狭い地域だけを対象にしているようですが、実は日本全体の動きや世界の動向と深く結びついていることを改めて実感させられることがしばしばあります。例えば、1972年に廃止されてしまった真田傍陽線は、日本が第一次世界大戦に参加しなければ、殿城回りとなり、伊勢山トンネルルートではなかった可能性があります。

こういった私の学びを物心両面で支えてくれているのが、妻です。また学校で一緒に学んでいる生徒たちの存在も欠かせません。彼らとのつきあいが、学びへの大きなエネルギーを与えてくれますし、何気なく発した一言が、新たな着眼点に繋がっていくこともありますね。



### 伝言板

#### 子育てサークル「どんぐりの会」

では、新入会者を随時募集しています。真田町を拠点に、0歳から3歳のお子さんを中心とした「季節の行事」「絵本の読み聞かせ」などを楽しんでいます。お子さんのお友達作りに、親同士の情報交換の場としても、和気あいあいと活動しませんか。お気軽にお問い合わせ下さい♪

日 時◆平成22年4月22日(木) 10:00~11:30 はじめましての会 \*年20回の活動を予定。

会 場◆真田保健センター 和室

年会費◆年1,200円(中途入会の場合、月100円)

保険代◆子ども一人につき、年500円(中途入会の場合も同額・見学の場合保険は効きません)

問合せ◆斎藤 京子 090-3106-0055 (自宅) 050-1529-4235

堀内真由美 090-5781-3868

### マスコミで紹介されました!

★2月20日に開催した「真田の郷みんなのつどい」の様子が、2月23日付け「介護保険情報」に掲載されました。

★「真田活き活きふるさと通信」の創刊にあたり、3月18日付け信濃毎日新聞30頁目に「月刊フリーペーパー創刊」として掲載されました。

★新年度を迎え、ますます真田が元気に活性化する活動につながるよう頑張ります! 応援してくださいね。

### 土地・建物の事なら、お任せ下さい!



カントリーハウス21

上田市真田町本原 1967-33(担当:石井)

いきなりホットライン:080-5108-9701

宅地建物取引業:長野県知事(1)第5169号

### 広告募集中!

(1枠3,000円)

# ちよっと屋 GARDEN 直営キッチン 「ちよっと屋」

真田町菅平高原 1223-1720

TEL 74-3330

OPEN 11:00~15:00、16:30~19:00

(炭火焼きは 18:00~22:00)

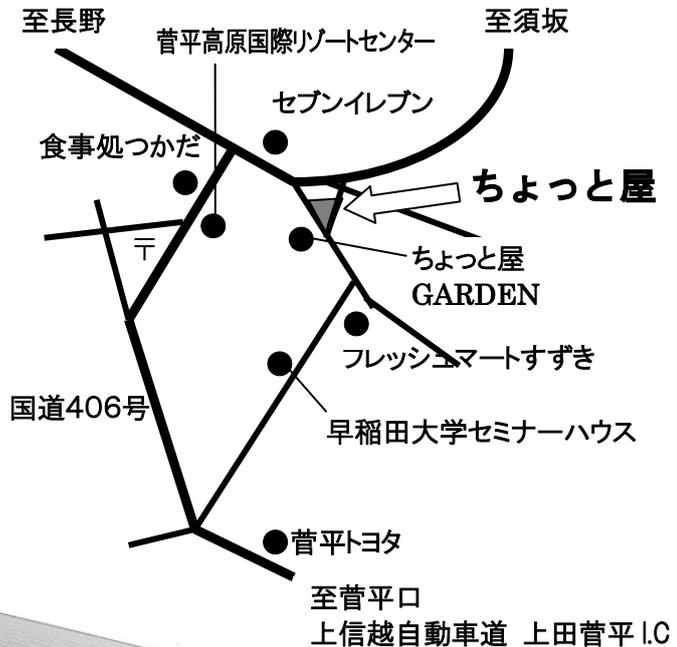
定休日：木曜日



四季を楽しめる菅平高原に位置する宿「ちよっと屋 GARDEN」。家庭的なおもてなしと、心をこめた料理&スイーツが自慢のホテルの向かいに、ログハウスの「ちよっと屋」があります。

4種類の手作りコロッケ（ポテト、カレー、ツナ、かぼちゃ味）やメンチなどの揚げ物が中心で、コロッケやメンチをはさんだ「ピタサンド」も評判です。手作りケーキも人気！

「ちよっとずつお惣菜を買ってもらえたら」とテイクアウト専門店として始めましたが、現在は18席のレストランを併設しています。店主お勧めの大きなカツが載った丼や、定食（メンチ、アジフライ、イカフライ）、カレーや炭火焼きなど、種類が豊富です。



**読者の交差点** ▼新聞を見ました!!身近なところに知らない情報がたくさんあって毎月楽しみにしています。(Sさん)

▼創刊号は読みごたえがありました。クーポン券はうれしいですね。(Aさん)

▼老人福祉センターの記事を読んで、今度行ってみようと思いました。(Iさん)

編集後記 ●桜の花をあと何回見ることができるのかなーと思うことはありませんか。年を重ねる毎にキョロキョロと欲張って見ている(島崎真知子)です。●サークル活動、地域の行事など「クローズアップ」でご紹介します。情報を編集部までお寄せ下さい。(大野幸子)●菅平の情報もたくさん盛り込みたいです。知る人ぞ知る情報^^待っています。(田中文字)●準備号の「どんぐりの会」、今回の「子てまりの会」。つながりがありました。皆様のつながりをどんどんお伝えしたいです。(田中晋)

発行元：「真田 生き生きふるさと通信」編集部

事務局：高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ内

〒386-2201 上田市真田町長 7141-1 TEL 0268-72-2781 FAX 0268-72-4702

E-mail kawaraban@ued.janis.or.jp ホームページを開設準備中！

通信を読まれてのご意見、ご感想をお寄せください。次号は2010年5月15日の発行です。